

10代アーティスト限定の夏フェス
『マイナビ 閃光ライオット 2024 produced by SCHOOL OF LOCK!』
グランプリは宮城県発・3ピースバンド「admires」!
豊嶋花が開会宣言! 水曜日のカンパネラがライブアクト!

この模様は、8月14日(水)、15日(木)の『SCHOOL OF LOCK!』でオンエア!

TOKYO FMをはじめとするJFN全国38局で放送中の10代向け人気番組『SCHOOL OF LOCK!』とソニーミュージックでは、10代アーティスト限定の音楽フェス『マイナビ 閃光ライオット2024 produced by SCHOOL OF LOCK!』を、2024年8月7日(水) Zepp DiverCity(TOKYO)にて開催しました。

応募総数 3,078 組から勝ち上がった 10 組のアーティストが熱いパフォーマンスを披露。審査の結果、グランプリは、宮城県発の 3 ピースロックバンド「admires」、マイナビ Yell Song 賞は「『4』/halogen(宮城県)」、審査員特別賞は愛知県在住・高校生シンガーソングライター「Yukky」が受賞しました。

この模様は、8月14日(水)、15日(木)の『SCHOOL OF LOCK!』(22:00~23:55 全国 38 局)で放送致します。



▲マイナビ 閃光ライオット 2024 グランプリ「admires」

会場となった Zepp DiverCity(TOKYO)には、のべ 1,400 人のリスナーが来場、ライブ生配信も実施し、270,065 人(累計)が視聴しました。(YouTube19,065 人、X ライブ パート① 121,000 人、パート②130,000 人)。

グランプリに輝いた admires は代表者年齢 18 歳の 3 ピースバンド。宮城県で結成され、現在は宮城県と東京都で活動中。グランプリ受賞の感想を「すごく楽しかったです。みんなが僕たちの音楽を聴いてくれてすごく嬉しかったです。ありがとうございました」「優勝すると思っていたなくて、本当に嬉しいです。自分たちがやりたい音楽がこのステージでできたことがめちゃくちゃ嬉しいです。ありがとうございました。」「頭が真っ白です。お客さんがたくさん拳をあげてくれて嬉しかった。進乃助(Vo./Gt.)の曲が好きでよかったと心から思いました」と語り、グランプリのウイニングライブでは「16 歳」を披露しました。

『頑張る人の背中を押してくれる曲』に贈られるマイナビ Yell Song 賞を受賞したのは宮城県の 4 ピースバンド halogen の楽曲『4』。halogen は昨年もファイナルライブ審査に出場しており、2 年連続のファイナル進出は史上初。昨年は高校の軽音楽部として出場し、今年は進学のため物理的な距離を乗り越えての出場となりました。

審査員特別賞は、小学 5 年生からギターを独学で始め、今ではルーパーを駆使したライブパフォーマンスや楽曲制作、幅広い音楽活動をしている愛知県在住高校生シンガーソングライター・Yukky。特別審査員の ASIAN KUNG-FU GENERATION 山田貴洋からは「ギター一本でのパフォーマンスの可能性を感じましたし、個人的には弟子入りしたいくらい。しかもそれを飛び越える歌唱力。」と選定理由が語られました。



▲マイナビ YellSong 賞を「4」で受賞した halogen



▲審査員特別賞「Yukky」

◆17歳の若手注目俳優・豊嶋花がギターで開会宣言！

豊嶋花「本当に素敵で全員がMVP!明日から頑張ろうって勇気をもらいました。」

イベントの開演とともに登場したのは、昨年のグランプリ・北海道発3ピースバンド「でかくてまいる。」「閃光ライオット！帰ってきたぞ！！俺たちが北海道の『でかくてまいる。』！！」と叫ぶと、モニターには大きな『マイナビ 閃光ライオット 2024』の文字が。そのまま「国道」「36号線」の2曲を続けて披露し、ライブがスタートしました。続いて、オープニング映像の上映後、『マイナビ 閃光ライオット 2024 produced by SCHOOL OF LOCK!』応援アンバサダー・豊嶋花が「全ての10代に敬意を捧げます。声を聴かせてください。みなさん、準備はできていますか？この物語の主人公になる準備はできていますか？いいですね！？始めますよ！」という呼びかけとともに、ステージでギターをかき鳴らし、イベントは幕を開けました

17歳、現在高校3年生の豊嶋花は、同世代のファイナリストたちのライブを観て「お世辞抜きに、全員が MVP というくらいに素敵で、私の中ではみなさん一番です。私も明日から頑張ろうって勇気をもらいました。(来場のみなさんも)一緒に盛り上がってくれて、ありがとうございました。」と本日の感想を述べました。



▲開会宣言をつとめた豊嶋花



◆ライブゲストは水曜日のカンパネラ！客席後方から登場！

「寝れば何でも叶う訳じゃないけど、寝長ないと何も叶わない」

ゲストライブアクトは、水曜日のカンパネラ。自身も10代の頃は軽音楽部に所属しバンドを組んでいたという詩羽がゲストライブを披露。観客席後方から登場し「ティンカーベル」「バッキングラム」を続けて披露し、会場のボルテージを一気に上げました。コールアンドレスポンスが多く観客との一体感がある「ディアブロ」、ダンスも可愛い「たまものまえ」も披露。MCで詩羽は、「私が水曜日のカンパネラに入ったのが20歳の時だったんですけど、加入して3~4ヶ月くらいのときにZepp Hanedaのステージに立つ機会があったんです。その時はすごいステージが大きく感じて、こんな人数の前でライブやるんだと思って、でも今Zeppに立つとその時の広さと違うんです。1年とか2年とかで入ってこんなにも成長することができるので、今日10組のアーティストの皆さんはす

2024年8月8日

ごく広く感じたりすごく怖い瞬間があったと思うんですけど、皆さんがどんどん頑張っていけばZeppという箱が今日見た大きさより、小さくなる日が来るんじゃないかと思っているので、今日のアーティストの皆さんが世界に羽ばたいて行って、素敵なアーティストになってくれることを願っています。」

「頑張れば何でも叶う訳じゃないんですけど、頑張らないと何も叶わないものだと私は思っていて。自分のやりたいことがどんなことでも、頑張らなきゃ何もできないという当たり前のことに気付けなかったりするのでもしやりたいことがあったら、たくさん失敗してたくさん誰かに怒られて学んでいけたら、納得のいく大人になれるんじゃないかと思います。これからの皆さんが素敵な未来を作っていくことを楽しみにしています。」と、今日パフォーマンスした10代アーティスト、そして観客へメッセージを贈りました。

会場の熱と一体感に包まれる中「マーメイド」を披露。続けて水曜日のカンパネラを代表する人気曲「エジソン」の前奏が流れると歓声が上がリ、会場の熱はさらに上昇。最後の一曲は最新曲の「招き猫」。ステージ中央に大きな招き猫が出現する演出に驚きつつも、観客はリズムに合わせて手を振り、詩羽は笑顔でしっかりと歌い上げました。大きな拍手に包まれながら、ステージは終了しました。



▲水曜日のカンパネラ 詩羽

◆特別審査員のアジカン山田、Galileo Galilei 尾崎・岩井、グランジ 遠山大輔、CHICO CARLITO から熱いメッセージ！

[審査員コメント]

★山田貴洋 (ASIAN KUNG-FU GENERATION)

「こういう種類の緊張感を今まで味わったことがなく、オーディエンスとして楽しみたい思いと、審査もしなきゃいけない気持ちが続いた1日だったのですが、今日のことは忘れないと思うくらい、それくらい素晴らしい景色に立ち会えたと思います。ありがとうの気持ちでいっぱいです。みなさんから勇気をもらいました。」

★尾崎雄貴 (Galileo Galilei)

「Galileo Galilei は『閃光ライオット』の初年度を優勝したわけですが、その時は審査をする側の気持ちは全く考えてなかったし、自分の気持ちすら処理できていませんでした。ここにいる全員が心から悩んで選んだ結果だと思います。そこに良い悪いも正解不正解も無いんだなと思ったので、今回出場した皆さんを心から称えたいと思います。」

★岩井郁人 (Galileo Galilei)

「Galileo Galilei が第一回の閃光ライオットで優勝した時、自分はメンバーではなかったのですが、2008年と2009年は別のバンドで出場していました。その時は両方とも3次審査で落ちてしまったので、ここに立つことはできず、選ばれなかった側の人間だったんですけど、この間もここ Zepp DiverCity でワンマンライブをしましたし、今度の10月も Zepp Haneda でワンマンをします。正直選ばれなかったときは心が壊れましたけど、そこから自分を信じて再生して、ずっと音楽を続けています。正直これはゴールではなく、ずっと音楽は続くので、今日出た10組のバンド、そして選ばれなかった3,077組のバンドは、自分を信じて、悲しむだけ悲しんで、また立ち上がって欲しいです。」

★遠山大輔(グランジ)

「3アーティストが受賞しましたが、それ以外の7組のことを称えたい。素晴らしかったことに変わりはないし、今、この7組は悔しいと思うけど、そのことで生まれた曲や言葉を僕は聴きたい。今日からまた始まるアーティストもいると思うから、来年があるのであれば聴きたいと思っています！」

★CHICO CARLITO

「出場したアーティストの皆さん、一緒に盛り上がってくれたお客さん、配信のお客さん、スタッフの皆さん、お疲れ様でした。ヒップホップの審査はしたことがあったけれど、こういうロックの現場で審査をするのは初めてでした。しっかり気持ちを込めて審査させていただきました。まだまだ未来があると思っています、それにしっかり真正面からぶつかって審査しました。閃光ライオットに携われて光栄です。ありがとうございました。」



▲特別審査員



▲左から COCO 教頭、こもり校長

最後に、こもり校長が黒板に”二度とない”とメッセージを記し、「今日はもう二度とやっこないとか、10代の青春は二度とやっこないとか、こんな当たり前の言葉を何十回何百回と聞いたことがあると思う。でも、この言葉をそのまま受け止めたことある？ 今日これを思って24時間過ごした、そういう日はあるかな？ 当たり前の中に運命が入っていて、劣等感とかプレッシャーとか、何か心の中の自分に負けちゃって、俺もそんな日ばかり。でも今日みんなのMCで”今日のこの日を忘れたくない”って言葉を聞いて、演奏を聞いて、”ああ、今日を忘れたくない”ってみんなが思ったと思う。明日、明後日、来年、再来年と、どんな日にしていくかはみんなの気持ち次第だと思う。どんな想いでも、今日受け取った気持ちを明日に繋げていきましょう。みんなで二度と忘れられない8月7日にいきましょう。みんなで一緒に生きていきましょう。」と、生徒たちへ熱いメッセージを贈りました。鳴り止まない拍手と歓声の中、『マイナビ 閃光ライオット 2024』は幕を閉じました。

『マイナビ 閃光ライオット2024 produced by SCHOOL OF LOCK!』・審査結果

<グランプリ> admires (宮城県)

佐藤進乃助/18/男性/Gt.Vo

室谷碧来/19/男性/Dr

あらた。/19/男性/Ba.Cho

《セットリスト》

1. 16歳
2. ロックンロールだ
3. 残響

<マイナビ賞YellSong賞> 4/halogen

<審査員特別賞> Yucky (愛知県)

16歳高校生シンガーソングライター

《セットリスト》

1. 蜃気楼
2. 1秒の今と青春
3. From Tokyo

【マイナビ 閃光ライオット 2024 produced by SCHOOL OF LOCK! 実施概要】

- 『マイナビ 閃光ライオット2024 produced by SCHOOL OF LOCK!』
- 開催日: 2024年8月7日(水) 12時30分開場/ 13時15分 開演 20時30分 終演予定
- 会場: Zepp DiverCity (TOKYO) 入場無料/オンライン生配信あり

- 出演者 <応募総数3,078組から勝ち上がった10組のアーティスト>
プライドの高い深夜のコンビニアルバイト(千葉県)、LaDybug(広島県)、皆川溺(東京都)
Yukky(愛知県)、halogen(宮城県)、LOM(茨城県)、Crazycastle(沖縄県)、友利あゆ(沖縄県)
インターロード(大阪府)、admires(宮城県)

オープニングアクト でかくてまゐい。(昨年度グランプリ)

応援アンバサダー 豊嶋花

ゲストライブアクト 水曜日のカンパネラ

特別審査員 アイナ・ジ・エンド、ASIAN KUNG-FU GENERATION山田貴洋、Galileo Galilei 尾崎雄貴・岩井郁人、
グランジ 遠山大輔(『SCHOOL OF LOCK!』元校長)、CHICO CARLITO (五十音順)

特別協賛: マイナビ 協賛: ドクターマーチン、JASRAC、日本工学院

グランプリ: 優勝賞金100万円

マイナビ Yell Song賞: マイナビよりオリジナルムービーでの楽曲使用 + 賞金50万円

副賞

- グランプリ受賞アーティストに、マイナビから「凱旋ライブサポート」として資金を贈呈
- ファイナリスト全員に、世界中のミュージックカルチャーと共に時代を歩んできた英国のフットウェアブランド「ドクターマーチン」のアイコンである1460 8ホールブーツを贈呈
- JASRAC 日本音楽著作権協会から「創作活動支援」として賞金10万円

オーディション概要

募集期間: 2024年2月12日(月)~4月7日(日)

・全国スタジオ審査 4月27日(土)~5月19日(日)

・3次ライブ審査 6月16日(日) 大阪、6月22日(土)・23日(日) 東京

・ファイナルライブ審査「マイナビ 閃光ライオット2024 produced by SCHOOL OF LOCK!」 8月7日(水)

詳細はこちら

<オフィシャルサイト> <https://www.tfm.co.jp/lock/riot>

<Twitter> (@SenkouRiot) <https://twitter.com/SenkouRiot>

<Instagram> (senkouriot) <https://www.instagram.com/senkouriot/>

<TikTok> (SenkouRiot) <https://www.tiktok.com/@senkouriot>

<YouTube> SCHOOL OF LOCK! YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/@SCHOOLOFLOCK69>

【番組「SCHOOL OF LOCK!」とは】

“全国の蒼き若者たちの未来の鍵(LOCK)を握るもうひとつの学校!”をコンセプトに、パーソナリティのこもり校長・COCO教頭ほか、人気アーティストやタレントをレギュラー講師陣に迎え、TOKYO FM をはじめとするJFN38局ネットで放送中のラジオ番組です。2005年10月の番組開始以来、ラジオとWEB、時にイベントや出版も連動させた内容でネット世代の若者を中心に支持を得ている人気番組です。

◇放送日時: 毎週月曜日~木曜日 22:00~23:55 / 毎週金曜日 22:00~22:55

◇放送局: TOKYO FM をはじめとする JFN38 局ネット ※一部ローカル

◇ホームページ: <http://www.tfm.co.jp/lock>

